

子育て支援・地域福祉の充実

松本 義明議員

質問

子ども・子育て支援新制度における利用者支援事業は、子育て情報の提供、相談、社会資源の開発、育成、連携等により最適な支援につなげていく役割があり、子育て支援を充実させるうえで大変重要である。利用者支援事業を行うための体制整備と身近な地域での事業展開は。

市長 市役所子ども支援課に窓口を開設する。将来的には専門職の配置、複数体制による実施、身近な地域で展開して地域連携を検討する。

質問

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、地域の中で支え合い、助け合う地域福祉が必要である。地域福祉を推進する役割を担っている地域福祉コーディネーターの配置状況と業務内容は。

市長 現在までに1名配置している。今後9つの福祉圏域に1名ずつ、9名の配置を予定している。生活課題を解決する個別支援、地域課題の解決につながる地域支援、支えあい活動の組織づくりを担ってもらおう。

質問

支えあい組織へしっかりとした行政支援をしていく必要がある。先行して立ち上げた「支えあい東藤沢」「豊岡第二地区元気にする会」が直面した課題も踏まえ、人的支援、拠点支援、財政支援の在り方は。

市長

支えあい組織が立ち上がりやすい環境を整えていく。具体的には、人材の発掘・育成、関係課との調整による活動場所の確保、設立準備資金、運営経費の財源的な支援等をしていく。



地域支え合い組織「豊岡第二地区元気にする会」